

令和4年7月8日発行

# 高寺コミセンだより 7月号



発行・編集：高寺コミュニティセンター  
電話・FAX：0242-85-2001  
E-mail：takatera-cc@town.aizubange.fukushima.jp



## \*高寺地区の皆様へ感謝\* 高久庄三

高寺地区は、小生が教育委員会の勤務していた時、「うつくしまふるさと高寺の誇り百選」を片門小PTAのもと発刊されたのをはじめ「東松峠を護る会」さらに「地区大運動会」等々に毎年のように参加させていただき、大変お世話様になり心より感謝いたします。

この度は、小生の少年時代に読んだ世界名作文学をはじめ大百科事典、昭和の萬葉集等々をお世話になった皆様に活用していただきたいと思い寄贈させていただきました。

## \*今こそ・心のワクチンを\*

最近気になることの一つに子どもたちの“自尊心”の低さがあります。自尊心は自分自身を価値あるものとする感情で、自己存在の核となるものです。具体的には、「この世に生まれてきて良かった」「自分のことが好き」という感情やその思いです。

昨年日本青少年研究所が中・高生を対象に実施した意識調査によると、約半数以上が自分自身を「ダメな人間だと思っている」と答えています。様々な要因は考えられますが、何よりも比較相対の価値観が影響しています。「他者と自分」「自分の子どもと他人の子ども」人は比べられれば比べられるほど、魂・心が曇ってしまうものです。その結果、自尊心を失っていくようです。自尊心が低くなると自他の命をも軽く見るようになってしまいます。時には、その葛藤から生じる負のエネルギーによって、自分より弱い人間をいじめたり、他の命を殺傷したり、自分自身の命さえも断つようになってしまいます。

あらゆる失敗は回復できるが、失われた命は二度と回復できません。「この世に生を承けた全てのものが、他と比べようもなく絶対的に尊い」ということです。

自分に自信を持つこと、自尊心を高めることは、全てのいのちを大切にすることにつながります。「あなたが生まれてきて今ここにいるだけで尊い」ことを私たち大人が次代を担う子どもたちとよく向き合っていきたいものです。私たちの心は「体験と読書」によって育まれそれが「心のワクチン」となって生きて働くものと信じています。 コミセンより・・・本の寄贈ありがとうございました。

### \*絵手紙教室生徒募集\*

先生と一緒に楽しく絵手紙を描いてみませんか？

日時：7月14日（木）午後2時～午後3時30分  
場所：高寺コミュニティーセンター  
会費：1,000円（年間）

### \*ふれあいサロン開催のお知らせ\*

日時：7月28日（木）午後3時～  
場所：高寺コミュニティーセンター



会費：500円  
バーベキューをやります！！

### \*高寺地区町民大運動会中止のお知らせ\*

6月29日（水）に開かれました体育推進員会議におきまして、運動会開催の可否を慎重に検討した結果、今年度は中止とさせていただきます。皆様ご理解のほどよろしくお願いいたします。

### \*広瀬地区地域づくり協議会からのご案内\*

広瀬地区地域づくり協議会では今年7回目となる花火の打ち上げを実施いたします。

新型コロナウイルス感染症の1日も早い終息と、みなさまの思い・願い・希望などを込め、夜空に大輪の花を咲かせませんか？（花火金額2号玉2,500円より）

打上日時 7月23日（土）午後8時頃 問合せ：広瀬コミセン TEL・FAX 83-2326